

# 地域の子供は地域 みんなで育てる、学校支援地域本部

## 千葉県四街道市

### 活動名

八木原小学校 学校支援地域本部

### 関係する学校

四街道市立八木原小学校

活動区分	※H25年度の実績(補助の有無についてはH26年度の状況)			
	土曜日の教育活動	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度
学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
	1人	163人	22年度	有
放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
	実施場所		開始年度	放課後児童クラブとの連携
コミュニティ・スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数

### 活動の概要

平成22年度に「地域の子供は、地域 みんなで育てる」という考えのもと、学校支援地域本部事業が始まった。それまでは、環境整備、登下校の見守り活動、体験活動での学習支援と、様々なボランティアが子供たちをサポートしてきていたが、本事業を立ち上げるのに伴い、地域コーディネーターが学校とボランティアの調整役を担うようになり、組織的に学校支援が行われるようになった。

主な活動としては、以下のような学校支援活動を行っている。

交通指導(通年) 花壇整備(年4回) 除草作業(年3回) 図書整備(年3回)

寺子屋自学塾(夏季休業中 冬季休業中)

体験活動支援

1年 鯉のぼり見学 焼き芋 昔の遊び 幼保小交流会 2年 畑の耕作 野菜苗付け 町探検

3年 給食会

5年 代掻き 田植え かかし作り 水田ネット張り 稲刈り 脱穀 収穫祭

6年 室町文化体験 戦争体験学習 グラウンドゴルフ交流会

全校 6年生を送る会

クラブ活動支援

## ● 特徴

### 【特徴的な活動内容】

<寺子屋自学塾>

夏季休業中は7月下旬に8日程度、8月下旬に5日程度、冬季休業中は12月下旬に4日程度、1月上旬に1日程度、午前中に寺子屋自学塾を開催している。子供たちは、前半55分、自学を行い、後半75分間体験活動を行う。体験活動ではボランティアスタッフのもつ特技やアイデアにより、将棋・囲碁・和太鼓・読み聞かせ・折り紙・バルーン・木版作り・工作教室・篠笛・竹細工・ミニ空気砲・低学年用体験学習・ゲーム・英会話・介護・竹馬・人力発電・書初めと多彩な活動内容が用意されており、子供たちは自分の希望により選択できるようになっている。

### 【実施に当たっての工夫】

- 地域コーディネーターが代表を務める「八木原小学校ボランティアの会」が中心となり、ボランティアを募集している。また、ボランティアは大人だけでなく、中・高校生・専門学校生・大学生・父母・一般(年齢不問)と多岐にわたる世代の方が活躍できるようにしている。
- 参加希望者・保護者・学校・ボランティアスタッフ等に文書で情報を発信し、共通の意識をもって取り組むようにしている。課題が発生した場合には、それをみんなで共有し、ボランティアだけで解決を進めるのではなく、参加している子供たちや保護者にも課題を投げかけ、課題を解決できるようにしている。
- 体験活動も、長い期間をかけて習熟するものや、子供が自分の興味をもとに体験できるような工夫を取り入れている。

## ● 事業を実施して

ボランティアを中・高校生・専門学校生・大学生・父母・一般(年齢不問)の方々に参加することで、幅広い世代の交流が広がっている。そのことは、回を重ねるごとにネットワークの輪を広げ、層の厚みを増し、活動もバラエティーに富んだものが行われることにつながっている。また、かつては小学生だった子が、中学生・高校生となり、ボランティアとして参加するようになり、地域のコミュニティに継続して参加することができている。子供たちの活動を直接、地域の人々で見守り、支えることは子供たちの姿を知り、どのように育てて行けばよいのか共通の意識をもつことにつながっている。

## ● その他

夏季休業期間や冬季休業期間には、これまで児童が一人で家で過ごさなければならない状況の家庭もあった。「地域の子供は地域 みんなで育てる」を合言葉に始めた寺子屋自学塾により、休業中にも、子供たちは多くのボランティアスタッフや友だちとともに過ごすことが可能になった。また、多種多様な体験活動は子供にとっても大変有意義なものとなっている。子供の居場所づくりにつながり、子供たちの健全育成に大きな役割を果たしている。



寺子屋自学塾における体験活動



花壇の苗の移植作業